



1月12日、令和6年度久慈市二十歳のつどいがアンバーホールで開催されました。二十歳を迎えた240人が出席。振り袖や袴など晴れ姿で、級友との再会を祝いました。

祝典では参加者を代表し、新里康晟さんと菊地悠唯さんが「感謝と思いやりの心を忘れず、大人としての決意を新たに優しく力強く生きていくことを誓います」と決意を語りました。

二十歳のつどい実行委員会が企画した記念行事には、各中学校の恩師が登場。懐かしの姿や恩師からの激励に、参加者の顔には笑みがこぼれました。記念公演ではシンガーソングライターの小田桐仁義さんがミニライブを開催。実行委員会の新里さんが勇気づけられた曲「Warm Again」や久慈、長内中学校の校歌など5曲が披露されました。祝典後もアンバーホールのエントランスは二十歳の姿でにぎわい、写真撮影をする姿や笑顔、笑い声であふれました。

